

大阪ガス

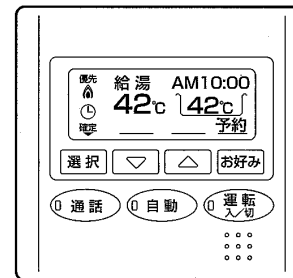
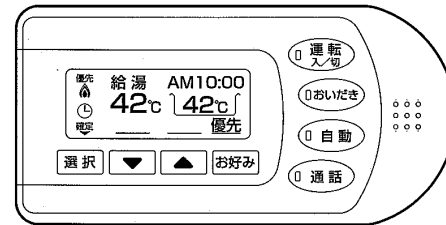
インターホンリモコンセット

138-R303型

138-3009型

(増設リモコン) 138-3017型

取扱説明書



△ 危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。

ご愛用の皆様へ


- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 熱源機本体の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。
- この製品は国内専用です。

U220-271×02(00)
03.08.(02)●



安全上のご注意

機器を正しく安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。絵表示の意味は下記の通りです。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



一般的な禁止



分解禁止

※熱源機本体の取扱説明書の「安全上のご注意」についても合わせてご覧ください。

警告

リモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方はリモコンを分解しないでください。事故や故障の原因となります。



お願い

リモコンの設置場所について

室温が55℃を超えるサウナなどへは取り付けないでください。
(5~55℃の範囲で使用してください)
故障の原因になります。



浴室リモコンと台所リモコン・増設リモコンの設置場所が近い場合、通話中にハウリング(キーン等の大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は施工店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

浴室リモコンのみや台所リモコンや増設リモコンのみでの単独使用はできません。必ずセットでご使用ください。

スピーカーに耳を近付けて使用しないこと

大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こす恐れがあります。



リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。



浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。マイクやスピーカーの穴に水膜ができ、マイクの感度が落ちたり、スピーカーの音が聞こえにくくなります。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。



リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。特に浴槽洗剤・入浴剤などが付着すると、表面にヒビや割れを生じることがありますので、絶対に使用しないでください。



目次

●各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)	1
●各部のなまえとはたらき(台所・増設リモコン)	3
●使用方法	
使用方法① 時計の合わせかた	4
使用方法② 自動運転のしかた	5
使用方法③ ふる温度の調節方法	7
使用方法④ ふる保温時間の変更方法	8
使用方法⑤ ふる湯量(水位)の調節方法	9
使用方法⑥ チャイルドロックを設定するには	11
使用方法⑦ おいだきたいときは	12
使用方法⑧ お風呂をぬるくするには	13
使用方法⑨ お湯をふやしたいときは	14
使用方法⑩ お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた	15
使用方法⑪ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節	17
使用方法⑫ 給湯保温運転の使いかた(138-3009型のみ)	19
使用方法⑬ 浴室暖房をするには	22
使用方法⑭ 浴室暖房をふる自動運転と運動するには	23
使用方法⑮ ゆらぎのシャワーの使いかた	25
使用方法⑯ インターホンの使いかた	27
使用方法⑰ 音声や操作音を変更するには	29
使用方法⑱ 呼び出し音量・メロディを変更するには	31
使用方法⑲ 「お好み」設定をするには	33
使用方法⑳ 省電力を設定するには	35
使用方法㉑ 暖房の運転音を下げるには	36
使用方法㉒ セルフクリーン機能を設定するには	37
使用方法㉓ 表示画面のコントラストを変更するには	38
使用方法㉔ 表示画面の明るさを変更するには	39
●故障!とお考えになる前に	40
●点検・お手入れのしかた	44
●アフターサービスについて	44

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

■浴室リモコン

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。(138-R303・138-3009型に付属)

通話スイッチ 通話ランプ (黄)

台所リモコンと通話するときに使います。通話中は通話ランプ (黄) が点灯します。(27ページ参照)

自動スイッチ 自動ランプ (赤)

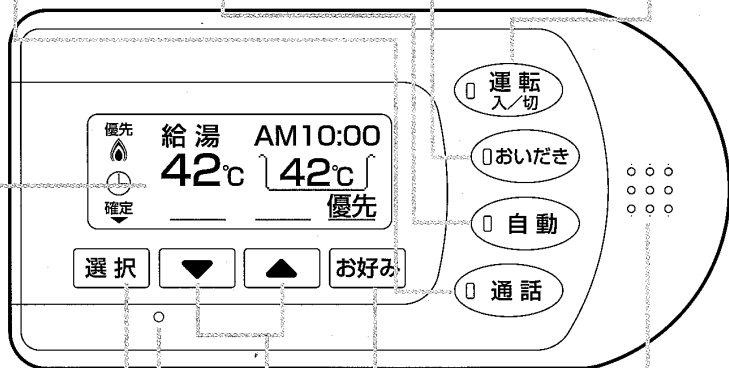
お風呂に湯はりをするときに押します。湯はり中は自動ランプ (赤) が点灯します。(5ページ参照)

おいだきスイッチ おいだきランプ (赤)

お風呂のおいだきをしたいときに押します。おいだき中はおいだきランプ (赤) が点灯します。もう一度押すと「切」になります。(12ページ参照)

運転スイッチ 運転ランプ (緑)

お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは、「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。



表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

選択スイッチ
ふる温度・ふる湯量などの設定をするときにまずこのスイッチを押します。

給湯温度スイッチ (選択スイッチ)
給湯温度を決めるときに使います。また、ふる温度・ふる湯量などの設定をするときに使います。

マイク
通話するときに使います。

スピーカー
ここから音声が出ます。

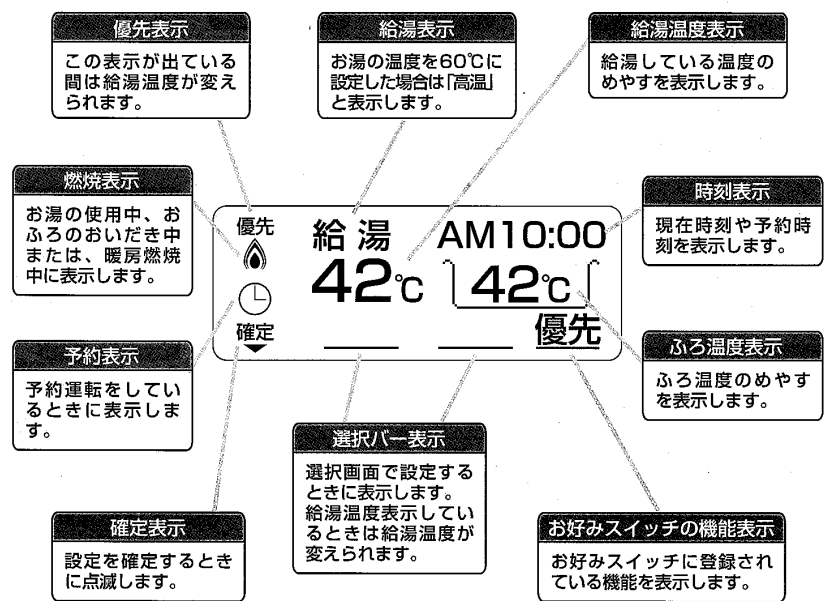
お好みスイッチ
優先・予約などお好みスイッチに登録されている機能を入/切するときに使います。(33ページ参照)



スピーカー・マイクの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー・マイク部には水がかからないようにご注意ください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示を確認してください。表示しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

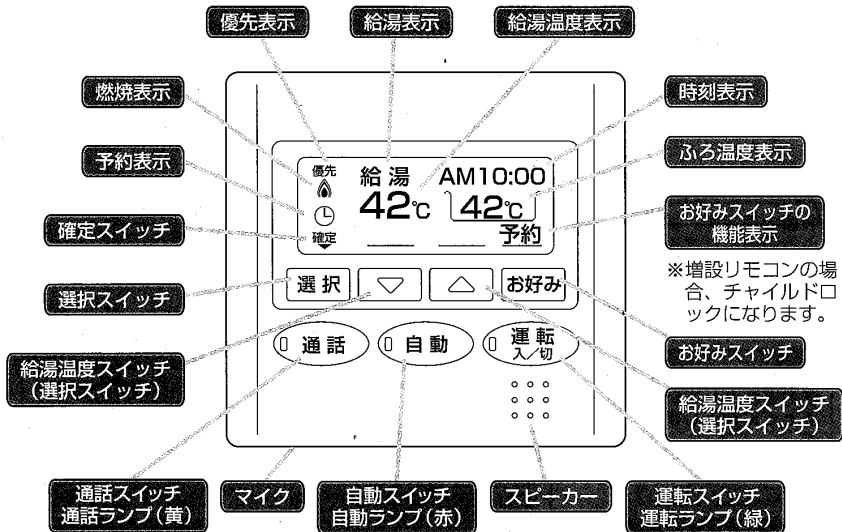


各部のなまえとはたらき (台所リモコン)

■台所リモコン(138-R303・138-3009型に付属)

■増設リモコン(138-3017型)

- 台所(増設リモコンは洗面所など)に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示を確認してください。表示しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



*スイッチ/表示の内容は基本的に浴室リモコンと同様です。



スピーカー・マイクの穴に水滴が入ると、音声がかたかたになります。スピーカー・マイク部には水がかからないようにご注意ください。

・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音や音声を確認してください。

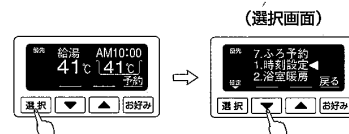
使用方法① 時計の合わせかた

●台所リモコンで操作します。(浴室・増設リモコンにはこの機能がありません)

1 **運転**スイッチを押し、表示画面を表示させます。同時に運転ランプ(緑)が点灯します。



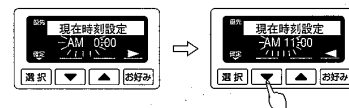
2 **選択**スイッチを押して選択画面にします。次に**下** **上**スイッチを押して、時刻設定をマークに合わせてください。このとき『時刻が変更できます』とお知らせします。



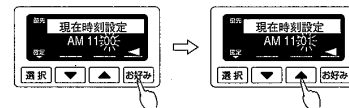
3 再度**選択**スイッチを押します。このとき**電**表示が点滅してお知らせします。



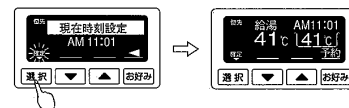
4 表示画面が切り替わり、「時」部分が点滅します。**下** **上**スイッチ*を押して現在の「時」を合わせます。



5 **お好み**スイッチを押して、点滅部分を「分」へ移動します。**下** **上**スイッチ*を押して「分」を合わせます。
*押し続けると、連続的に数字が変わります。表示させたい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



6 **選択**スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして、操作が完了します。このとき**電**表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。
*現在時刻設定をすると、他のリモコンにも自動的に表示されます。

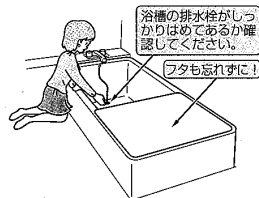


・AMとPMを間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には---の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

使用方法② 自動運転のしかた

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

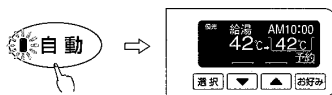
1 浴槽に排水栓とフタをします。



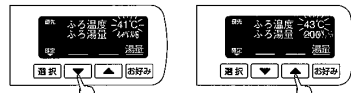
2 ①自動スイッチを押し、表示画面を表示させます。
(同時に運転ランプ(緑)が点灯します)



3 ①自動スイッチを押します。
「湯はりします」と音声流れ、自動スイッチのランプが光って浴槽へ湯はりを開始します。
このとき表示画面には、ふろ温度とふろ湯量が約10秒間表示されます。



(全自動タイプの場合) (自動湯はりタイプの場合)



次ページへ

●ふろ温度を変更したいときは、 スイッチで希望の温度に変更します。

●ふろ湯量を変更したいときは、 スイッチを押して表示画面を切り替え、 スイッチで希望の湯量に変更します。

※湯はり約5分前にメロディとともに「残り、およそ5分でおふろが沸きます」と音声流れ、湯はりが完了すると沸き上げメロディとともに「おふろが沸きました」とお知らせします。

また、表示画面には次ページのような保温の表示が出ます。

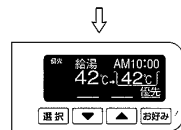
※保温の表示が出ている間は、お湯の温度が下がると自動的に^(注)においだし、全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は8ページの保温時間スイッチで決めます。

(注) ふろ設定温度などによって異なりますが、約10～40分ごとにふろ温度をチェックして、設定温度よりぬくようになっていれば自動的においだします。

●保温時間が終了すると保温の表示が消え、 スイッチのランプ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、 スイッチを押して スイッチのランプを消灯させてください。

※湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用すると湯はりが中断され、給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると湯はり運転を再開します。(配管条件によって異なります)

●保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、 スイッチ(12ページ参照)を押すか、ふろ温度変更画面に切り替えて を押してふろ設定温度を上げてください。(7ページ参照)



(保温表示)



●前日の残り湯を沸かし直す場合、 スイッチを使うと湯量があふれ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、おいだしスイッチ(12ページ参照)をお使いください。
●残り湯で循環アダプターがはかされていない場合、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。(自動湯はりタイプ)
●夏場など給水温度が高い場合、水はり後「おふろが沸きました」とお知らせしてから沸き上げ運転を行うことがあります。
●残り湯で循環アダプターがはかれている場合、水位が多少バラツキます。(自動湯はりタイプ)
●特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量になります。(注) 残り湯があるときに自動運転した場合、完了5分前のお知らせはしません。
●自動湯はり中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また、全自動タイプでは、入浴後 スイッチが「入」のときに浴槽の排水栓を抜くとセルフクリーン機能(97ページ参照)が動きます。

●湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
●浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
●自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
●保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ(14ページ参照)を押してください。約20リットルのお湯をたします。



使用方法③ ふろ温度の調節方法

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

- 1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は、**①** **運転**スイッチを押します。



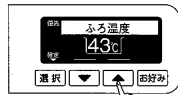
- 2 **選択**スイッチを押して選択画面を表示させます。次に**▼****▲**スイッチを押して、ふろ温度を**◀**マークに合わせます。このとき『ふろ温度が変更できます』とお知らせします。(お買い上げの際は42℃に設定してあります)
●増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。



(選択画面)



- 3 再度**選択**スイッチを押します。このとき**設定**表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替ったら**▼****▲**スイッチを押して希望の温度に変更します。



- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
1℃きざみ一回スイッチを押すと1℃変わります。
- 押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押ししてください。
※温度表示はめやすです。

- 4 再度**選択**スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。このとき**設定**表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



- 台所(増設)リモコンでふろ温度を変更した場合、浴室リモコンで『ふろ温度が変更されました』とお知らせします。

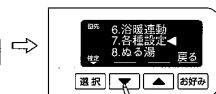
使用方法④ ふろ保温時間の変更方法

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

- 1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は**①** **運転**スイッチを押します。



- 2 **選択**スイッチを押して選択画面を表示させます。次に**▼****▲**スイッチを押して、各種設定を**◀**マークに合わせます。このとき『設定が変更できます』とお知らせします。
●増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。



- 3 **選択**スイッチを押します。浴室・台所リモコンの場合は、このとき**設定**表示が点滅してお知らせします。
●表示画面が切り替ったら**▼****▲**スイッチを押して、ふろ保温時間を**◀**マークに合わせます。このとき『ふろ保温時間を変更できます』とお知らせします。

(浴室・台所リモコン)



(増設リモコン)



- 4 再度**選択**スイッチを押します。このとき**設定**表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替ったら**▼****▲**スイッチを押して希望のふろ保温時間に変更します。(ふろ保温時間は0・1・2・4・6・8時間の中から選択してください)



- 5 再度**選択**スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。このとき**設定**表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



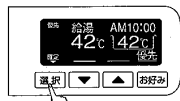
使用方法⑤ ふろ湯量(水位)の調節方法

●浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(電源)スイッチを押します。



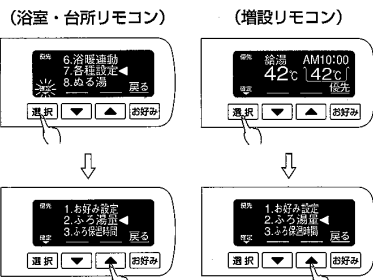
2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に(下) (上)スイッチを押して、各種設定を<マークに合わせます。
このとき「設定が変更できます」とお知らせします。



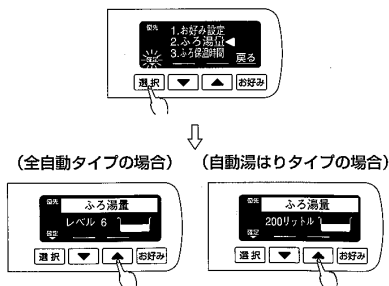
●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

3 [選択]スイッチを押します。
浴室・台所リモコンの場合は、このとき「確定」表示が点滅してお知らせします。

表示画面が切り替ったら、(下) (上)スイッチを押して、ふろ湯量を<マークに合わせます。
※このとき「ふろ湯量を変更できます」とお知らせします。



4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき「確定」表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら(下) (上)スイッチを押して希望の湯量に変更します。

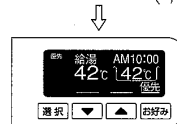
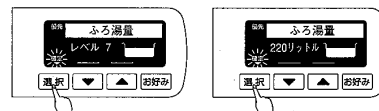


5 再度[選択]スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。

このとき「確定」表示が点滅し「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。

●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

(全自動タイプの場合) (自動湯はりタイプの場合)



■自動湯はりタイプと全自動タイプでは表示が異なります。それぞれ次のようになっています。

自動湯はりタイプの場合

※自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。

※はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。

●(上)を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。このとき、上がるメロディーでお知らせします。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、(上)スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになります。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。

●湯量スイッチの(下)を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。このとき、下がるメロディーでのお知らせします。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには、(下)スイッチを1秒以上押し続けてください。

湯量 (リットル)	水位表示
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
80	(1)
60	(1)

▲を押すとふえる
初期設定
▼を押すとへる

全自動タイプの場合

※全自動タイプでいう湯量(水位)とは、循環アダプターから何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。リモコンの水位表示との関係は下表の通りですが、浴槽の形状などによりバラつきますので、実際の水位とは異なります。

浴槽	全自動タイプの水位のめやす	
	洋バス用設定	和バス用設定
水位表示 A寸法	水位表示 A寸法	水位表示 A寸法
レベル12 29cm	レベル12 43cm	レベル12 43cm
レベル11 27cm	レベル11 40cm	レベル11 40cm
レベル10 25cm	レベル10 37cm	レベル10 37cm
レベル9 23cm	レベル9 34cm	レベル9 34cm
レベル8 21cm	レベル8 31cm	レベル8 31cm
レベル7 19cm	レベル7 28cm	レベル7 28cm
レベル6 17cm(標準)	レベル6 25cm(標準)	レベル6 25cm(標準)
レベル5 15cm	レベル5 22cm	レベル5 22cm
レベル4 13cm	レベル4 19cm	レベル4 19cm
レベル3 11cm	レベル3 16cm	レベル3 16cm
レベル2 9cm	レベル2 13cm	レベル2 13cm
レベル1 7cm	レベル1 10cm	レベル1 10cm

※浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。

※初期設定(工場出荷時)は、洋バス用設定になっています。

※はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示はレベル6になります。

●(上)を押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーでお知らせします。また、(下)を押すたびに1目盛下がり、下がるメロディーでお知らせします。

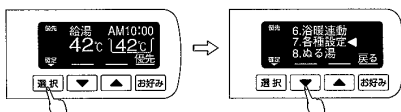
使用方法⑥ チャイルドロックを設定するには

- 各リモコン別々に設定することができます。
- チャイルドロックはお子様スイッチをむやみに操作しないよう、運転「入」状態でスイッチ操作を無効にする機能です。(インターホン機能は使用できます)

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。

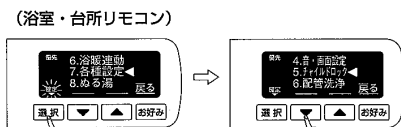


2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]スイッチを押して、各種設定を◀マークに合わせます。このとき『設定が変更できます』とお知らせします。



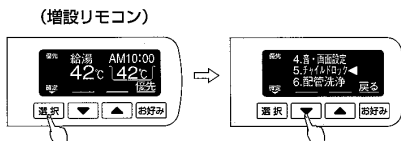
●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

3 [選択]スイッチを押します。浴室・台所リモコンの場合は、このとき(浴室・台所リモコン)表示が点滅してお知らせします。



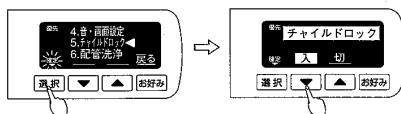
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチを押して、チャイルドロックを◀マークに合わせます。

※このとき『チャイルドロックの設定ができます』とお知らせします。



4 再度[選択]スイッチを押します。このとき(運転)表示が点滅してお知らせします。

●画面が切り替わったら[▼]スイッチを押して「入」にします。



5 再度[選択]スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。

このとき(運転)表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。

●チャイルドロックを解除するときは[お好み]スイッチを約2秒間押しします。

※チャイルドロックは給湯温度が60℃のときには解除されません。(「入」にできません)

※チャイルドロックをしていないリモコンで(運転)スイッチを「切」にしたときはチャイルドロックが解除されます。



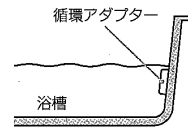
使用方法⑦ おいだししたいときは

- 浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。



3 (おいだし)スイッチを押します。

※『おいだします』とお知らせするとともにおいだしスイッチのランプが光っておいだし(約6分間)を開始します。

●途中で止めたいときは、もう一度(おいだし)スイッチを押しておいだしスイッチのランプを消灯させてください。

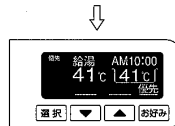
●水から沸き上げる場合など、約6分経過しても設定温度にならない場合は、ふる設定温度までおいだきます。



(保温中以外)



(保温中)



おいだし運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだしスイッチを押すと...

- ・自動湯はりタイプは浴槽に約6リットル湯はりしますが、おいだしスイッチは消灯しておいだし運転に入りません。
- ・全自動タイプは浴槽に約6リットル湯はりした後自動運転に切り替わり、おいだしスイッチのランプが消灯して自動スイッチのランプが光ります。この後は、5ページの自動運転と同じ動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。

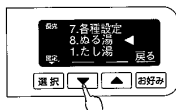
使用方法⑧ お風呂をぬるくするには

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]スイッチを押して、ぬる湯を◀マークに合わせます。このとき、「さし水ができます」とお知らせします。



3 再度[選択]スイッチを押します。
このとき(ぬる湯)表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。



- ・給湯(シャワー)使用中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
- ・ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
- ・ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

使用方法⑨ お湯をふやしたいときは

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

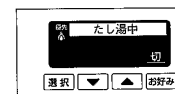
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]を押して、たし湯を◀マークに合わせます。このとき、「たし湯ができます」とお知らせします。



3 再度[選択]スイッチを押します。
このとき(ぬる湯)表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。



- ・給湯(シャワー)使用中は、たし湯運転は一時中断されます。
- ・たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ることもあります。
- ・たし湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

使用方法⑩ お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた

- 台所リモコンで操作します。(浴室・増設リモコンにはこの機能がありません)
- 必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 [選択]スイッチを押して選択画面表示させます。次に[▼] [▲]を押して、ふろ予約を◀マークに合わせます。このとき「ふろ自動の予約ができます」とお知らせします。



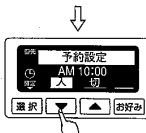
3 再度[選択]スイッチを押します。
このとき「時刻が変更できます」とお知らせします。



4 表示画面が切り替わったら希望の湯はり完了時刻にセットします。セットの方法は、「4ページの時計の合わせ方の4・5」と同じ要領で行います。



5 再度[選択]スイッチを押します。
このとき電表示が点滅し「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。
表示画面が切り替ったら[▼]スイッチを押して予約を「入」にします。このとき⓪を表示します。



6 再度[選択]スイッチを押すと「予約されました」とお知らせして予約が完了します。
※予約を解除したいときは、左記の手順5で[▲]スイッチを押して「切」にし⓪表示を消してください。



(予約を解除する場合)



7 浴槽に排水栓とフタをします。
※運転スイッチは「切」にしないでください。予約運転がキャンセルされ⓪表示が消えます。毎日同じ時刻におふろ沸かしをする場合は、前ページの4の手順は不要です。



・予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内になると、浴槽が大きいきや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。

8 湯はり完了の約5分前には「残りおよそ5分でおふろが沸きます」とお知らせします。
(注) 残り湯があるときに予約運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。



※湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディが鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。このとき表示画面には、右図のような表示が出て保温運転に入ります。

※4で決めた予約時間は運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、1～6(4は不要です)の手順で行ってください。

(注) 予約運転の場合は、予約時刻の30分前から湯はり運転を開始します。したがって、給水圧・給水温などの条件によっては湯はり完了時刻が設定時刻に対して多少前後することもあります。異常ではありません。

使用方法⑪ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は**④**スイッチを押します。運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(青色)が点灯します。



2 給湯温度の設定をします。



※37℃から60℃まで上記の14段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。

右図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

- ▲**を押すと上がるメロディーと共に『あつく』とお知らせします。
- ▼**を押すと下がるメロディーと共に『ぬるく』とお知らせします。

※給湯設定温度を60℃にセットすると『あついお湯が出ます』とお知らせし、表示画面は右図のような高温表示をして注意を促します。

- スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押ししてください。

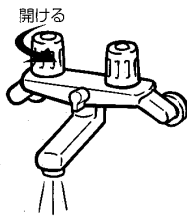


3 給湯栓を開けばお湯が出ます。

※お湯を使っている間は、表示画面に右図のような燃焼表示をします。

※湯量を絞らずすぎると(毎分約2リットル以下にする)とバーナーの火が消えます。

- ・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- ・湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- ・給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- ・湯はり中は、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出ることがあります。



洗面所などの給湯温度の調節

警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できないときは?

給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐため、「優先」表示をしていないリモコンで給湯温度スイッチを押すと、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。



60℃時高温表示
「あついお湯が出ます」

- ・優先権を切り替えるには、**選択**スイッチを押して選択画面を表示させます。次に**▼****▲**スイッチを押して優先を<マークに合わせます。このとき「給湯温度設定の優先を切り替えます」とお知らせします。
- ・再度**選択**スイッチを1回押すたびに優先権が浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。このとき**優先**表示が点滅し「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。なお、優先権の切り替えは浴室リモコンで行います。



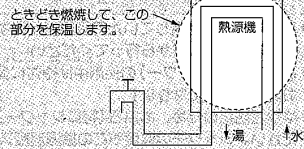
使用方法⑫ 給湯保温運転の使いかた(138-3009型のみ)

Q.「給湯保温運転」とは何？

A. 機器内の水をあらかじめ加熱することで、お湯が出てくるまでの時間を短くする機能です。(ただし配管の中の水は保温しません) お湯を出していないときでも点火して本体内部のお湯を暖めて保温し、給湯栓を開けたとき早めにお湯が出るようにします。

Q. 給湯保温機能を使っても損しないの？

A. 早くお湯が出てくるので、お湯が出るまでに使うガス量も捨てる水の量も少なく、損にはなりません。

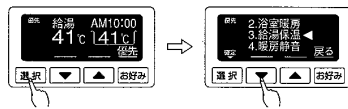


台所リモコンで操作します。(浴室・増設リモコンにはこの機能はありません)

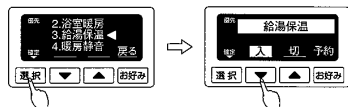
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は「**運転**」スイッチを押します。



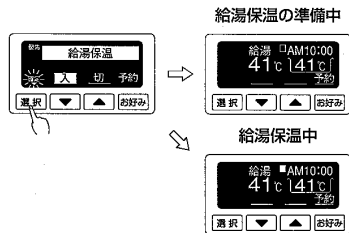
2 「**選択**」スイッチを押して選択画面を表示させます。
次に「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、給湯保温を「**▼**」マークに合わせます。
このとき「給湯保温または給湯保温の予約ができます」とお知らせします。



3 再度「**選択**」スイッチを押します。このとき「**▼**」表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら「**▼**」スイッチを押して「**入**」にします。



4 再度「**選択**」スイッチを押すと、「給湯保温を開始します」とお知らせします。
このとき「**▼**」表示が点滅し、「よろしければ**選択**スイッチを押してください」とお知らせします。



※給湯保温表示が「**▼**」のときは、給湯保温運転中であることを示し、給湯保温「切」のときに比べてお湯の温度が早く安定します。

※給湯保温表示は、1時間以上お湯を使わなかった場合自動的に「**□**」になり、給湯保温燃焼を行わない待機状態となります。

●給湯保温運転を中止したいときは、上記の手順3で「**▲**」スイッチを押して「切」にしてください。

5 給湯栓を開けばお湯が出ます。

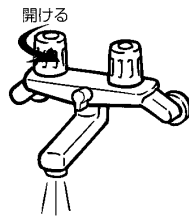
Q. 給湯保温運転の上手な使い方はありますか？

A. ①朝一番にお湯を使う場合には、予約運転が便利です。寝る前にスイッチを「切」にしても、朝には自動的に給湯保温運転を開始します。給湯保温運転の予約のしかたは次のページをご覧ください。

②寝る前や外出されるときや長時間お湯を使わないときには、給湯保温スイッチを「切」にしてください。約1時間お湯を使わなければ、給湯保温燃焼を行わない待機状態になりますが、ご使用されない時間帯には給湯保温運転を「切」にした方が無駄が少なくなります。

Q. 給湯保温機能を使っても、最初に水が出るけど？

A. 給湯配管中の水は保温できないので、その水が出るためです。



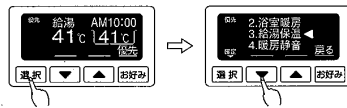
給湯保温運転を予約しておくことができます。

給湯保温スイッチを押さなくても、毎日同じ時刻に給湯保温の運転を行う便利な機能です。現在時刻を設定しておかないと、給湯保温運転の予約はできません。時計の合わせかたは4ページをご覧ください。

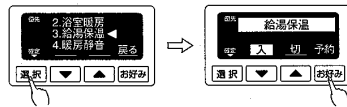
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は「**運転**」スイッチを押します。



2 「**選択**」スイッチを押して選択画面を表示させます。
次に「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、給湯保温を「**▼**」マークに合わせます。
このとき「給湯保温または給湯保温の予約ができます」とお知らせします。



3 再度「**選択**」スイッチを押します。このとき「**▼**」表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら「**お好み**」スイッチを押して予約画面にします。



4 表示画面が切り替わったら希望の予約時刻にセットします。セットの方法は、「4ページの時計の合わせ方の4・5」と同じ要領で行います。



使用方法⑫ 給湯保温運転の使いかた

- 5 再度 [選択] スイッチを押します。
このとき 表示が点滅し「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。
表示画面が切り替ったら スイッチを押して予約を「入」にします。



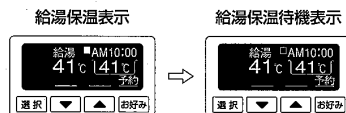
- 6 再度 [選択] スイッチを押すと「予約されました」とお知らせして予約が完了します。
※予約を解除したいときは、上記の手順 5 で スイッチを押して「切」にしてください。



(予約を解除する場合)



※あとは 5 でセットした時刻の1分前になると自動的に給湯保温運転に入り、下記給湯保温表示になります。(その後約1時間以上お湯を使わなかった場合、自動的に給湯保温燃焼を行わない待機状態となり、下記給湯保温待機表示になります)



- 4、5で決めた予約時刻と予約「入」は、運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しており、翌日も予約時間になるとそのまま“給湯保温運転”に入ります。ただし、給湯保温「入」で25時間以上給湯を使わないと「入がない」と判断し、“給湯保温の準備中”になります。
- 予約時刻を確認したいときは、手順 1～4 の操作をしてください。
- 約20秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。
- 給湯保温設定は、「入」の状態でも運転スイッチを「切」にすると自動的に「切」になり、再び運転スイッチを「入」にすると自動的に「入」になります。
- 給湯保温の予約は、運転スイッチの「入」「切」に関係なく働きます。
- (給湯保温の予約を「入」にすると毎日同じ時間に給湯保温を開始します)
- 暖房燃焼時には、給湯保温の性能が十分に出ないことがあります。

使用方法⑬ 浴室暖房をするには

- 浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。
- 浴室暖房運転には、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房乾燥機が必要です。

- 1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は スイッチを押します。



- 2 [選択] スイッチを押して選択画面を表示させます。次に スイッチを押して、浴室暖房を マークに合わせます。
このとき「浴室暖房ができます」とお知らせします。



- 3 再度 [選択] スイッチを押します。このとき 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら スイッチを押して「入」にします。
※浴室暖房乾燥機がない場合「入」にできません。



- ・運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
- ・浴室暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。

浴室暖房運転とは
冬期が一番ぶるのように浴室が冷えているとき、入浴前に予備暖房をしておくと、温風によって浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげてくれます。

- 4 浴室暖房スイッチが「入」のときは、台所リモコンには右図の浴暖中表示をします。
※予備暖房運転には、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房乾燥機が必要です。



■浴室暖房乾燥機の温度調節は？

- ・このリモコンでは浴室暖房乾燥機の暖房運転の「入」「切」のみ行うことができます。温度調節その他の設定は、浴室暖房乾燥機のリモコンで行ってください。
- ・このリモコンで浴室暖房乾燥機の暖房運転を「入」にした場合、ワイヤレスタイプの浴室暖房乾燥機のリモコンには何も表示されず「切」のままになっています。温度調節などを行いたい場合は、浴室暖房乾燥機のリモコンの運転スイッチも「入」にしてから行ってください。

■浴室暖房をやめたいときは？

- ・前ページの 3 の画面を表示させ、 スイッチを押して「切」にします。
- ※浴室暖房の「入」「切」はリモコンの スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。



使用方法⑭ 浴室暖房をふる 自動運転と連動するには

- 浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)
- 連動運転には、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房乾燥機が必要です。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に▼▲スイッチを押して、浴暖連動を<マークに合わせます。
このとき、「ふる自動と浴室暖房の連動ができます」とお知らせします。



3 再度[選択]スイッチを押します。このとき電圧表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら▼スイッチを押して「入」にします。



4 再度[選択]スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。
このとき電圧表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。
浴室リモコンの表示画面に、右図のような「連動」表示が点灯します。これで連動運転の準備ができました。
※給湯温度が60℃設定のときには「連動」の文字は表示されません。
※浴室暖房をふる自動運転と連動するには、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房機が必要です。
※連動スイッチの設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。



5 (自動)スイッチを押します。
自動スイッチを押すと、音声で「湯はりします」とお知らせして自動スイッチのランプが赤く光り、浴槽に湯はりを始めると同時に浴室暖房機も運転を開始します。このとき台所リモコンの表示画面には右図の表示が出ます。

※浴室暖房運転は自動運転終了(自動スイッチのランプ消灯)と同時または浴室暖房機のリモコンで設定された時間が経過するとともに終了します。自動運転の時間は保温時間スイッチで決まります。



浴室暖房機の暖房時間の変更については、浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

※毎回連動運転を行う場合は、1・5の操作だけで結構です。

お風呂を沸かすときは、浴槽に排水栓とフタをしてから、次ページの5の操作を行ってください。
(次ページの5の操作は台所リモコン・増設リモコンでも行えます)

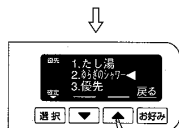
使用方法¹⁵ ゆらぎのシャワーの使いかた

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

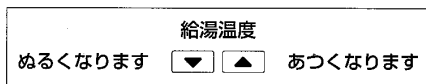
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(電源)スイッチを押します。



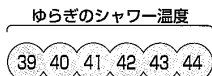
2 [選択] スイッチを押して選択画面を表示させます。次に [▼] [▲] スイッチを押して、ゆらぎのシャワーを<マーク>に合わせます。このとき「ゆらぎのシャワーができます」とお知らせします。



3 再度 [選択] スイッチを押します。このとき 表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。表示画面にゆらぎのシャワー中表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。



※設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。



台所・増設リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



※給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

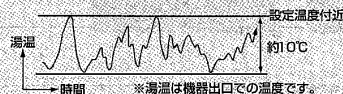
警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

●ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。

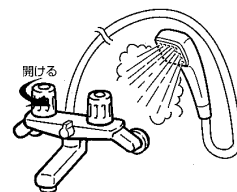


●湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。

4 シャワー栓を開くとゆらぎのシャワーが楽しめます。このとき表示画面に 表示をします。

ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し表示画面のゆらぎの表示が消えます。

※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。



使用方法⑯ インターホンの使いかた

- 浴室リモコンと台所リモコンまたは浴室リモコンと増設リモコンで通話できます。ただし、台所リモコンと増設リモコン間での通話はできません。
- 運転スイッチの入/切に関係なく通話できます。

1 リモコンの「通話」スイッチを押します。「通話」スイッチのランプが点灯して表示画面が切り替ります。さらに「メロディ」が流れて相手を呼び出します。



2 呼び出し音(メロディ)が鳴ってからゆっくりマイクに向かって話をしてください。また、電話と同じように、同時に相手の話を聞くことができます。



増設リモコン設置の場合

3 浴室リモコンでは「お好み」スイッチを押すと通話の相手を台所リモコン ↔ 増設リモコンと切り替えることができます。台所リモコンで通話中には増設リモコンの通話スイッチのランプが、また、増設リモコンで通話中には台所リモコンの通話スイッチのランプが点滅します。通話スイッチのランプが点滅しているリモコンで通話するときには「通話」スイッチを押します。通話スイッチのランプが点滅から点灯にかわったら、ゆっくりマイクに向かって話をしてください。



(浴室リモコンのみ)

4 通話は「通話」スイッチを押してから約3分で終了します。途中で止めたいときは「通話」スイッチをもう一度押してランプを消灯させてください。

※「通話」スイッチのランプ消灯後約2秒以内に「通話」スイッチを押した場合、呼び出し音(メロディ)は鳴りませんが通話できる状態(ランプ点灯)になります。

5 通話中でも「音量」スイッチを押すことで音量を下図の3段階に変えることができます。



音量小



標準



音量大

- ・通話の際は浴室または脱衣所(台所)の扉を閉めてください。扉を開けた状態で通話すると、ハウリング(キーンという大きな音)が起こることがあります。
- ・シャワーや浴室暖房機をお使いの際は、騒音によってインターホンが聞こえにくくなりますので、一時シャワーなどの使用を中止してください。
- ・台所(増設)リモコンの周囲に換気扇などがあると、騒音で通話が聞こえにくくなりますので、一時換気扇などの使用を中止してください。
- ・通話の際はリモコンから約50cmはなれた距離で話してください。
- ・言葉が途切れたり、声が小さいときは、リモコンに近づいて話してください。
- ・おふろの自動運転やおいだきなどのふろ運転中も通話できますが、通話スイッチのランプが点灯中のリモコンでは、この間の音声(「おふろが沸きました」など)やメロディー・操作確認音は出なくなります。
- ・通話中に運転スイッチなどを操作すると、スイッチを押した音が相手に聞こえることがあります。
- ・通話スイッチ(オレンジ)が点灯している間は、設定の変更はできません。
- ・使用環境によっては、通話音声に雑音が混ざったり、通話音声が一瞬途切れることがあります。これはリモコンの故障ではありません。

使用方法⑱ 音声や操作音を変更するには

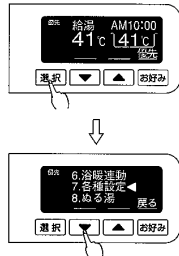
●各リモコン別々に設定することができます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(電源)スイッチを押します。

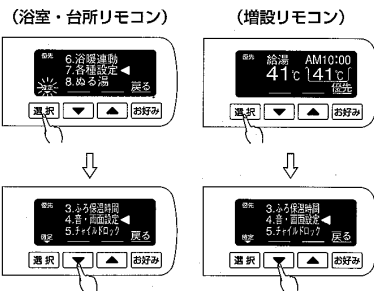


2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]スイッチを押して、各種設定を<マークに合わせます。
このとき「設定が変更できます」とお知らせします。

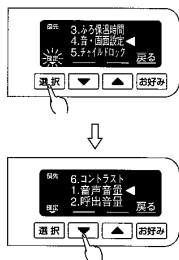
●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。



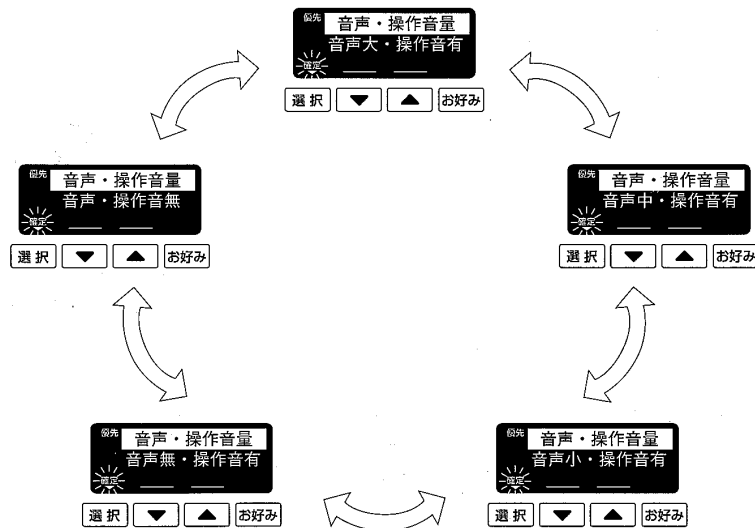
3 [選択]スイッチを押します。
浴室・台所リモコンの場合は、このとき 電燈 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチを押して音・画面設定を<マークと合わせます。このとき「設定が変更できます」とお知らせします。



4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき 電燈 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチを押して、音声音量を<マークと合わせます。
このとき「音量が変更できます」とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。
このとき 電燈 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチで希望の音量に変更します。



6 再度[選択]スイッチを押すと「設定されました」とお知らせして設定が完了します。
このとき 電燈 表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。

使用方法¹⁸ 呼び出し音量・メロディを変更するには

●各リモコン別々に設定することができます。

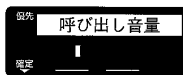
■インターホンの呼び出し音量を変更する場合

1~3 29ページの1~3と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。

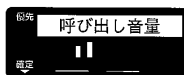
4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら スイッチを押して、呼出音量を<マークに合わせます。
このとき『音量が変更できません』とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。
表示画面が切り替わったら スイッチで希望の音量に変更します。このとき 表示が点滅してお知らせします。
※呼び出し音の選択中にメロディと下図の表示で大きさを知らせます。



音量小



標準



音量大



6 再度[選択]スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。
このとき 表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



■沸き上げ完了時のメロディを変更する場合

1~3 29ページの1~3と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。

4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら スイッチを押して、メロディ選択を<マークに合わせます。
このとき『メロディが変更できません』とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。このとき 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら スイッチで沸きあげ完了時のメロディを変更します。
工場出荷時はパッヘルベルの「カノン」に設定されていますが、ショパンの「華麗なる円舞曲」に変更することができます。



6 再度[選択]スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。
このとき 表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



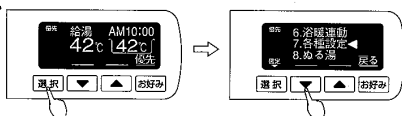
使用方法⑱ 「お好み」設定をするには

- 台所リモコン・浴室リモコン別々に設定することができます。
(増設リモコンではチャイルドロックのみ設定できます)
- お好み設定とはよく使う機能をお好みスイッチに登録でき、**お好み**スイッチを押すだけで登録した機能の入/切ができる便利な機能です。
ここでは「たし湯」(浴室リモコンのみ)を例にとって説明します。

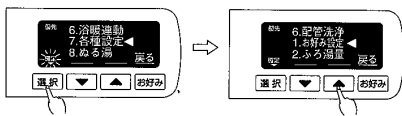
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は**電源**スイッチを押します。



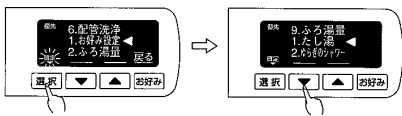
2 **選択**スイッチを押して選択画面を表示させます。次に**下** **上**スイッチを押して、各種設定を◀マークに合わせます。
このとき「設定が変更できます」とお知らせします。



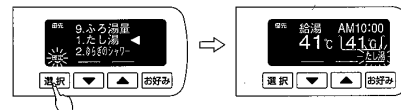
3 再度**選択**スイッチを押します。
このとき**電**表示が点滅してお知らせします。
●画面が切り替ったら**下** **上**スイッチを押して、お好み設定を◀マークに合わせます。
このとき「スイッチの設定が変更できます」とお知らせします。



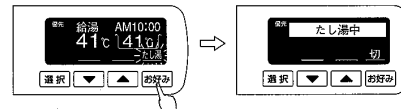
4 再度**選択**スイッチを押します。このとき**電**表示が点滅してお知らせします。
●画面が切り替ったら**下** **上**スイッチを押して、たし湯を◀マークに合わせます。



5 再度**選択**スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。
このとき**電**表示が点滅し、「よろしければ**選択**スイッチを押してください」とお知らせします。
※浴室リモコンと台所リモコンでは機能が異なりますのでご注意ください。



6 **お好み**スイッチを押すとたし湯を開始します。



お好み設定機能一覧

種類	機能 (赤字は工場出荷時の設定)
浴室リモコン	優先・たし湯・ぬる湯・ゆらぎのシャワー・浴室暖房・浴暖連動・ふる湯量・ふる温度・チャイルドロック
台所リモコン	ふる予約・暖房静音・浴室暖房・チャイルドロック・ふる湯量・ふる温度
増設リモコン	チャイルドロック

※機種によって設定できる機能が異なります。

使用方法⑳ 省電力を設定するには

- 各リモコン別々に設定することができます。
- 省電力とは、リモコンの電力消費を防ぐため、約10分間機器を使用しない状態が続くと自動的にバックライトを暗くする機能です。

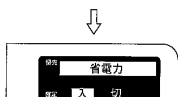
1~3 29ページの1~3と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

4 再度「選択」スイッチを押します。
このとき「電圧」表示が点滅してお知らせします。

- 表示画面が切り替わったら「▼」「▲」スイッチを押して、省電力を「<」マークに合わせます。このとき「省電力の設定ができます」とお知らせします。



5 再度「選択」スイッチを押します。
このとき「電圧」表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら「▼」スイッチを押して「入」にします。



6 再度「選択」スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。

このとき「電圧」表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。

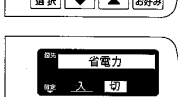
- 設定を解除するときは上記手順の5で「▲」を押して「切」にしてください。

※機器を使用しない状態が約10分続くとバックライトを暗くします。

- 再使用したり「選択」「▼」「▲」「お好み」スイッチを押すと、再びバックライトの明るさを設定の明るさにします。

- 「自動」「おやすみ」スイッチを押すと、バックライトの明るさを設定の明るさにするとともに「自動」「おいだき」の動作を開始します。

※給湯設定温度を60℃にすると、省電力の機能は働きません。



使用方法㉑ 暖房の運転音を下げるには

- 台所リモコンで操作します。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は「(電圧)」スイッチを押します。



2 「選択」スイッチを押し、選択画面を表示させます。次に「▼」「▲」スイッチを押して、暖房静音を「<」マークに合わせます。このとき「静音の設定ができます」とお知らせします。



3 再度「選択」スイッチを押します。このとき「電圧」表示が点滅してお知らせします。

- 画面が切り替わったら「▼」スイッチを押して「入」にします。



4 再度「選択」スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。

このとき「電圧」表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。

- 設定を解除するときは上記手順の3で「▲」スイッチを押して「切」にします。

- 静音設定中は右図の「<」表示が出ます。

※通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「静音」スイッチを「入」にすることで暖房能力を少し低下させて熱源機の運転音を下げることができます。ただし、暖房能力が低下したぶんだけ暖房の立ち上がりは悪くなります。



使用方法②② セルフクリーン機能を設定するには

■おいだき配管の「セルフクリーン機能」とは？(全自動タイプのみ)

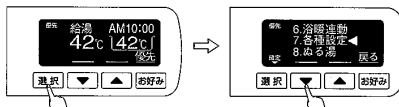
リモコンの運転スイッチが「入」のときに自動スイッチを「切」で浴槽の排水栓を抜いてください。残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。ただしこの機能は、自動運転を行った後に自動スイッチが「切」の状態でも浴槽のお湯を排水したときかはたしません。また、運転スイッチを「切」の状態でも残り湯を排水すると「セルフクリーン機能」ははたしません。自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(循環アダプターからお湯が出なくなってから)にしてください。

●どのリモコンでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は**①**運転スイッチを押します。

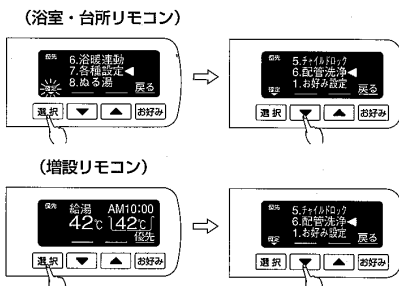


2 **①** 選択スイッチを押して選択画面を表示させます。次に**②** 選択スイッチを押して、各種設定を<マークに合わせます。このとき「設定が変更できます」とお知らせします。

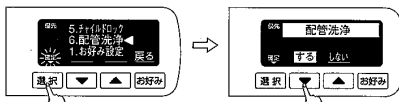


●増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。

3 **①** 選択スイッチを押します。浴室・台所リモコンの場合は、このとき**③**表示が点滅してお知らせします。画面が切り替ったら**②** 選択スイッチを押して、配管洗浄を<マークに合わせます。このとき「配管洗浄の設定ができます」とお知らせします。



4 再度**①** 選択スイッチを押します。このとき**③**表示が点滅してお知らせします。●画面が切り替ったら**②** 選択スイッチを押して「する」にします。



5 再度**①** 選択スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。このとき**③**表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。●設定を解除するときには上記手順の**4**で**②** 選択スイッチを押して「しない」にします。



使用方法②③ 表示画面のコントラストを変更するには

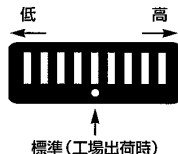
●各リモコン別々に設定できます。

1~3 29ページの**1~3**と同様の操作を行います。ただし、増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。

4 再度**①** 選択スイッチを押します。このとき**③**表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替わったら**②** 選択スイッチを押して、コントラストを<マークに合わせます。※このとき「コントラストが変更できます」とお知らせします。



5 再度**①** 選択スイッチを押します。このとき**③**表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替ったら**②** 選択スイッチを押して希望のコントラストに変更します。コントラストは9段階に設定できます。表示画面の**④**の本数が多いほど高コントラストになります。



標準(工場出荷時)



6 再度**①** 選択スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。このとき**③**表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。

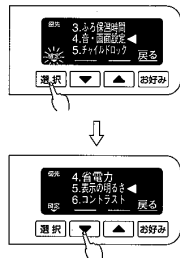


使用方法⑳ 表示画面の明るさを変更するには

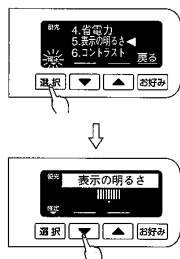
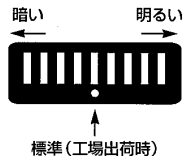
●各リモコン別々に設定することができます。

1~3 29ページの**1~3**と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。

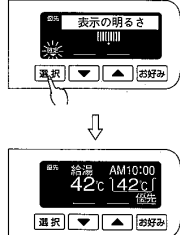
4 再度**選択**スイッチを押します。
このとき**確認**表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら**▼****▲**スイッチを押して、表示の明るさをマークに合わせます。
※このとき『表示の明るさが変更できます』とお知らせします。



5 再度**選択**スイッチを押します。このとき**確認**が点滅してお知らせします。
●表示画面が切り替わったら**▼****▲**スイッチを押して希望の明るさに変更します。明るさは9段階に設定できます。
表示画面の**|||||**の本数が多いほど明るくなります。



6 再度**選択**スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。
このとき**確認**表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



故障！とお考えになる前に

機器が故障すると表示画面に下図のような故障表示が点滅し、運転スイッチのランプも点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1. ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

全開にする
ガス栓 給水元栓
機器の下部

2. お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

全開にする

3. 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

4. 再び使用してみてください。

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまたは下記方法で表示される連絡先に修理を依頼してください。その際は表示されている故障表示をお知らせください。故障表示の詳細については熱源機に添付の取扱説明書をご覧ください。



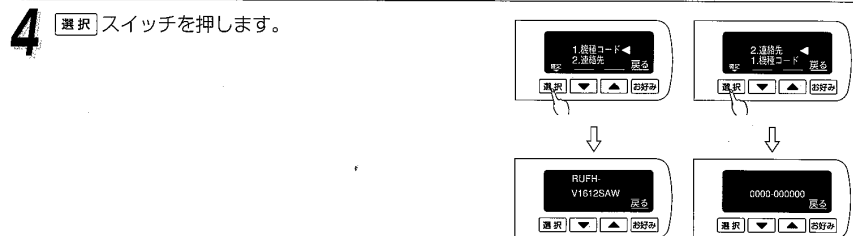
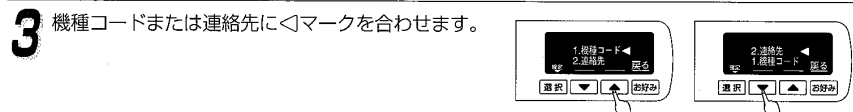
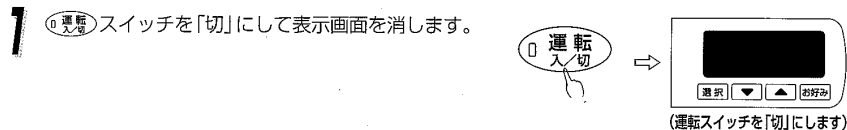
●表示画面に給湯温度などが表示されているときは**変更**スイッチを押してください。
●**好み**スイッチを押すと登録されている連絡先の電話番号を表示します。続けて**好み**スイッチを押すと熱源機の製造型式を表示します。



故障！とお考えになる前に

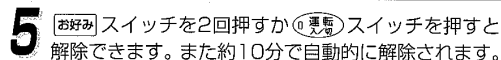
■連絡先および機種コードの表示方法

- 連絡先および機種コードは下記方法で表示させることもできます。



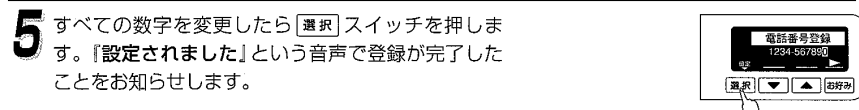
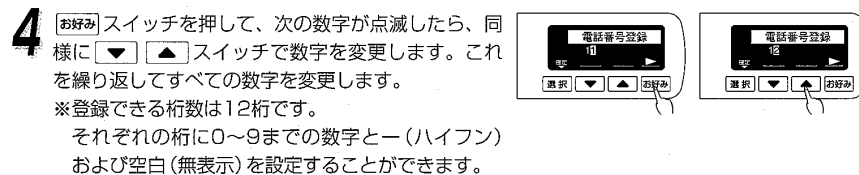
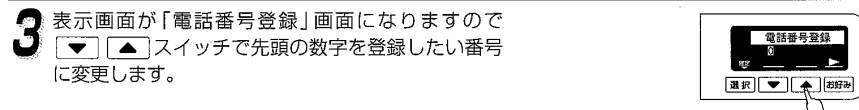
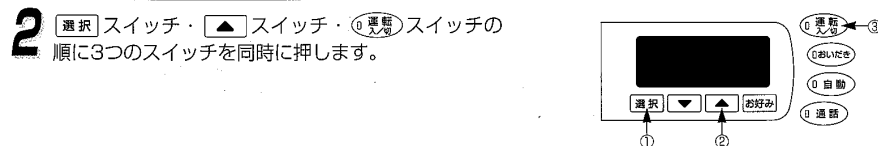
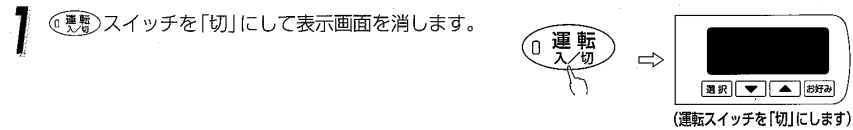
注) 機種コードは製造型式が表示されます。

注) 連絡先は入力されていない場合があります。



■連絡先の登録(変更)方法

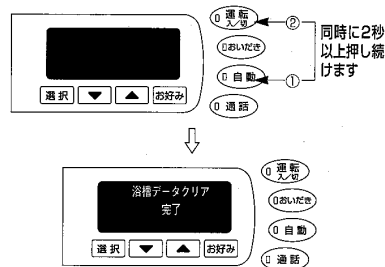
- 連絡先は下記方法で登録(変更)することができます。各リモコン別々に設定できます。



故障！とお考えになる前に

全自動タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

- 1** 現在記憶している記憶内容を消去してください。
 ① 電源スイッチが「切」のときに、リモコンの② 自動スイッチを押しながら③ 電源スイッチを2秒以上押し続けてください。



- 右図の表示が出れば、記憶内容の消去は完了です。
- ※ 電源プラグをコンセントから抜くだけでは、記憶内容の消去はできません。

- 2** 浴槽の残り湯をすべて排水してください。
 浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

- 3** 排水栓をしっかりと閉めてください。

- 4** 自動スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はり開始されます。
 運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
 運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転の動き（例）



試運転の終了まで20～30分かかります。

- 5** 試運転が完了し、浴槽サイズと水位を記憶しました。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず熱源機の●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷めてから行ってください。
- 熱源機のフロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※ 定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤およびシンナー・ベンジンは使わないでください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。

お願い

アフターサービスについて

- アフターサービス・保証については、熱源機本体に準じます。
- 熱源機本体に保証書が入っています。必ず「販売店名・お買い上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証書を紛失されると、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。